

# 令和元年学生祭



学生祭を終えて

学生祭実行委員長 大川翔吾(1年)

訪問レクリエーションでは、入所者様と一緒にレクリエーションを行って笑顔になっていたいただき、笑顔は力を与えるということを学びました。今回の学生祭のテーマである「令和の風吹け愛生園 笑顔届けよう」のもと学生全員が笑顔で楽しんでいたからこそ、入所者さまを笑顔にることができたと思います。

また、私は今回の学生祭を通じて多くの学びをえることができました。それは、実行委員長として、各係のリーダーにスムーズに進めることができるように指示を出したりなど、実行委員長がしっかりしないといけないということ学びました。

これからは、それが自分の目標に向かってコツコツ努力していき理想の看護師になれるよう努力していきたいと思います。





訪問レクリエーションでは、夏祭りで入所者さんに好評をいただいた演目「よっちょれソーラン」を踊りました。鳴子を入所者さんに持っていただき踊りに参加してもらいました。その後、「愛生園歌」や秋の歌の「もみじ」「どんぼ」などを一緒に歌いました。

入所者さんより、2回目のリクエストもいただき、「楽しかった」「知っている歌があったから良かった」「また、来てほしい」と喜んでいただけました。参加してくださった入所者さんとコミュニケーションを図ることができ、たくさんの笑顔を見ることができました。

学生祭の午前は、学生と学校職員が共に長縄跳び、ジェスチャーゲーム、ソフトバレーをして親睦を深めました。チームでの優勝を目指して一人一人がみんなのために頑張ることができました。

